

有馬祐政 あきまさ 倫理學者。明治六年十一月五日福井縣生れ、昭和六年十月一日歿（一八七三—一九三二）。號九龍齋主人、明嶽。東京帝國大學文
科大學卒。東京商科大学教授。

著書『日本倫理要論』（明治二十六年二月、百富山房）、『武士道
家訓集』（秋山椿菴共編、明治二十九年六月、二十七頁博文館）、下ル
ス下ノ著『藝術論』（譯、明治二十九年十月、五頁博文館、「帝國百科全
書」）、『孔子言行錄』（編、明治四十一年六月、二十八頁博文館）、
『孟子言行錄』（編、明治四十一年十一月、二十二頁博文館）、『日本
倫理』（大正四年九月十日富山房）、『日本倫理史』（再版、大正七
年十一月、二十頁博文館、「帝國百科全書」）、『明教詩歌集』（徳野幸
次共編、大正十年十一月十八日修養文庫刊行會、「修養文庫」）等。